

## 林佐智子先生のご逝去を

悼む



故林佐智子先生

「学園花の村」活動にご協力いただいていた70年前の小学校の恩師、林佐智子先生は9月1日敬虔なクリスチャンとしての88歳の生涯を閉じられました。先生は戦後ひたすら次世代を担う若者の健全な心身の育成、特に女性の人権擁護にとりくみ、晩年は著名な日本基督教婦人矯風会副会頭の要職を担われました。

先生は藩陽(白満州、奉天)の小学校2年生だった私たちの憧れの先生でした。日本に引揚げてきた同窓生の組織する同窓会で念願の先生との再会が叶ったときは宙に舞う喜びを味わいましたが、同時に社会問題に積極的に携っておられる先

生の変貌に驚き、改めて尊敬の念を深くしたことでした。

私の話す「学園はなの村」運動に深い関心を寄せ「世の中の役に立つ事」とお褒めいただくだけでなく、会員として毎年多額のご寄付をいただきました。先生のお元氣な時に「はなの村」へのご招待が叶わず残念でなりません。「学園はなの村」会長池守さんがご支援へのお礼に贈られた野菜を教会の皆さんと喜ばれたことがせめてもの慰めです。

先生は世の中を良くしようという一杯の事をなさいました。2010年に執筆なさった「母さんの性教育事始め」(文芸社版)は先生が築かれた人生の金字塔です。お会いする度に私たちの活動を褒め、勇気付けていただいた先生に心から感謝いたします。先生は何時までも私の大好きな先生です。安らかにお休みください。

「学園花の村」会員

八王子市 伊藤公博

## 光陽の里だより

里の秋

静かに、豊かに

光陽の里は今年、大きな災害に見舞われる事もなく、実りの秋を迎えます。皆さんの努力の結晶を存分に楽しむためにも「草刈り」ご協力お願いします。

## 第3回 草刈り

10月6日 午前10時より

ふれあい小屋前集合

## 10月27日 収穫祭

皆さんの努力の結晶をみんなで見守り、喜び、その恵みに感謝しましょう。



「クッキー」倉馬の里にいます。

## 「花の村」・「倉馬の里」

記念事業

9月20日の例会において花の村の前身「村研究会」が発足して20年、また「倉馬の里」が開園して来年で10年を迎えることから、記念事業として、4案が出され一応の了承が得られました。細目は皆様のご意見などお伺いし詰めていく。

## 1. おにぎり販売店出店構想。

無農薬・無化学肥料のおにぎりや野菜を具にした味噌汁を提供する店を首都圏に出店する。

## 2. 池守農園奮戦記(仮称)

出版計画。

エッセイと野菜料理レシピ付きの野菜宅配で成功している池守農園の苦節15年を描く。

## 3. 「倉馬の里」果樹園計画。

カンナ園であった南斜面の一角をブルーベリー等の果樹園に改装する。

## 4. 記念植樹(詳細は次号)